

## 令和5年度 倉吉市小・中学生リーダー会議概要

令和5年5月12日（金）、倉吉市内の児童生徒が、倉吉のために自分たちができることを話し合う「倉吉市小・中学生リーダー会議」を開催しました。

当日は、倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区を倉吉市教育委員会事務局文化財課職員の案内のもと、見学しました。その後社会福祉協議会を会場に各小中学校代表児童生徒が、中学校区毎に今年度取り組む活動内容や倉吉市小・中学生リーダー会議ホームページの活用について話し合いました。地域学校委員会の代表の方も話し合いに参加していただきました。話し合った内容を全体会で報告し、今年度各学校で取り組む内容を共有しました。

国土交通省倉吉河川国道事務所、中部総合事務所、県立農業大学校、社会福祉協議会の方も参加していただき、励ましのお言葉をいただきました。

### 1 目的

本市小・中学校の代表児童生徒が一堂に会し、地域のためにできることを話し合うことで、本市に愛着を持つとともにまちづくりに貢献していこうとする子どもを育成する。

2 期 日 令和5年5月12日（金）14:00～16:30

3 会 場 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区  
倉吉市社会福祉協議会 大会議室

### 4 参加者

小学校 児童代表24名  
中学校 各校生徒会執行部10名



【全体会のようす】

### 5 活動内容

#### （1）倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区の見学

全体会の前に、倉吉市教育委員会事務局文化財課職員の説明のもと、江戸時代の絵図を見ながら倉吉の町を歩きました。

倉吉の町の成り立ちや町のづくり、倉吉の町屋の特徴について説明を受けました。途中、倉吉最古の町家である倉吉淀屋の内部、県指定文化財の高田酒造・桑田醤油等を見学し、歴史ある建造物群を身近に体験しました。児童生徒達にとって新たに知る事や発見がたくさんありました。



## (2) 各中学校区の話し合い

- ①各中学校区で倉吉のために自分たちができる内容
  - ②昨年度から取り組んでいる倉吉市小・中学生リーダー会議ホームページをよりたくさんの方にみてもらうためにできること
- ①、②について各中学校区にて話し合い、その内容を全体会で報告しました。  
※各分散会で発表された内容を紹介します。

### 【東中学校区分散会】

〔倉吉のために自分たちができること〕

- ・朝のあいさつ運動
- ・クリーン活動（明倫公園等）
- ・菜の花プロジェクト
- ・明倫ウォーク
- ・野菜を育てて販売する



### 【西中学校区分散会】

〔倉吉のために自分たちができること〕

- ・自然を使ったイベント「あたご山」「小鴨川」等
- ・地域の方、高齢者の方との交流
- ・清掃活動
- ・菜の花プロジェクトにて菜の花を植え、種を配る

### 【久米中学校区】

〔倉吉のために自分たちができること〕

- ・お世話になっている地域の方に感謝の気持ちを伝える  
→地域の人にあいさつをして恩返し
- ・菜の花をプランターで育てて公民館等に届ける
- ・保育園児と一緒に植え
- ・クリーン活動（コミュニティセンター、ぬのこ会館、福富神社など）
- ・SDG s 等の取り組み



### 【河北中学校区分散会】

〔倉吉のために自分たちができること〕

- ・1人1人にメッセージ
- ・天神川掃除
- ・もち米収穫
- ・柿販売
- ・ごみ拾い、交通安全のポスター
- ・河北中校区「地域クリーンプロジェクト」

## 【鴨川中学校区分散会】

〔倉吉のために自分たちができること〕

- ・小・中学校合同クリーン活動
- ・さいとりさしの地域発表
- ・一人暮らしのお年寄りとの交流
- ・園児との交流



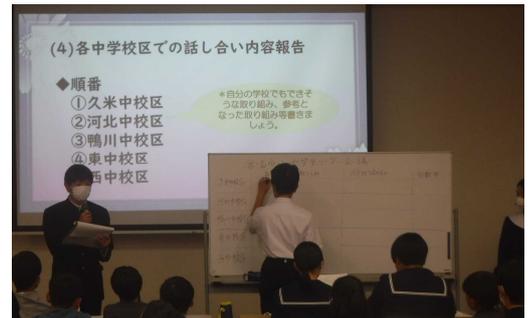
## (3) 全体会での報告・活動内容決定

今年度は西中生徒が司会進行を行い、全体会を進めました。各中学校区の代表が自分たちの校区で取り組む内容、ホームページの周知の方法について報告しました。

### 【久米中学校区】

(活動内容)

- ・緑の募金を活用して、高齢者へ花をプレゼントする
  - ・長期休業中に小中学校合同で清掃活動
- (ホームページの周知について)
- ・QRコードを作成し、生徒会だよりや学校ホームページで紹介する



### 【河北中学校区】

(活動内容)

- ・清掃活動を実施  
→夏はそれぞれの地区で、10月には小中合同で開催
  - ・交通安全のポスター作成
- (ホームページの周知について)
- ・ポスターにQRコードを掲載し、配布する



### 【鴨川中学校区】

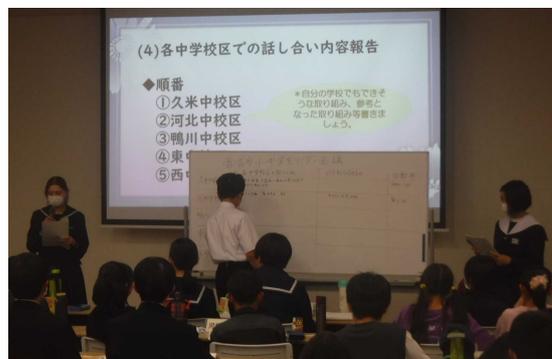
(活動内容)

- ・小・中学校合同の清掃活動 →そうじ週間
  - ・SDG sに係る活動
  - ・菜の花の種を地域の方等へ配る
- (ホームページの周知について)
- ・参観日等行事の時に、QRコードを配布したり、掲示したりして来られた方へ周知する

### 【東中学校区】

(活動内容)

- ・各学校の校門であいさつ活動
  - ・野菜を育て、販売する
  - ・清掃活動
- (ホームページの周知について)
- ・市役所や店舗等にQRコードが入ったポスター等を掲示してもらい、周知する



## 【西中学校区】

(活動内容)

- ・菜の花の種を高齢者の方へプレゼントする  
(ホームページの周知について)
- ・QRコード、URLを入れたポスターを掲示する



## (4) 今年度の活動テーマ決定

各中学校の生徒代表が今年度の取り組み内容をもとに、活動内容にふさわしいテーマについて話し合い、決定しました。全体場で宣言を読み上げ、児童生徒代表者によって田民教育長職務代理へ渡しました。

すべての小中学校が地域と協力して、

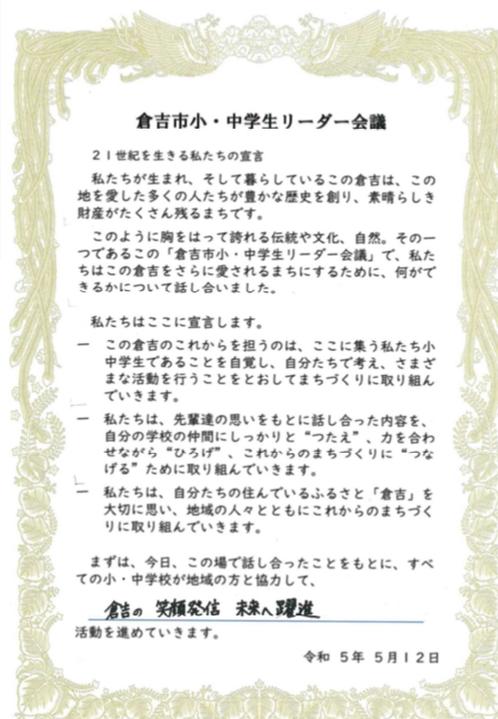
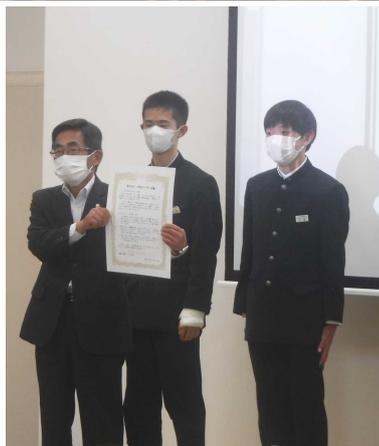
**「倉吉の 笑顔発信 未来へ躍進」**をテーマに活動を進めていきます。  
(みりよく)

## 【令和5年度の宣言】

- ・宣言を全員で共有しました。



【宣言文受取】



## (5) 関係機関からの講評

### 【国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 課長 松尾様】

ホームページの発信については、私達も取り組んでいる内容ですが、それを皆さんでしておられることを知り、すごく感心しています。皆さんに知っていただくことはなかなか難しいと思いますが、日々、そういったことを積み重ねながら努力していくことは大切だと思います。これからも続けていただければと思います。

### 【中部総合事務所 県民福祉局長 小谷様】

中学生のリーダーの皆さんは、特に大変だったと思います。色々なとりまとめとか、意見をどうやって引き出していくのか、どうやって発展させていくのか、色々と考えながら進めていくということはとても難しいことですが、意見をまとめてきちんと発表まで漕ぎつけたということは中学生リーダーとしての役割を果たしたと思います。小学生のリーダーの皆さんも活発な意見を言っていて、その意見があってこそ議論が深まっていきます。こういうことをぜひつなげていってほしいと思います。今回決めていただいた目標、やることを実践していただきたいと思います。それが次への大きな成果につながると思います。

### 【県立農業大学校長 福本様】

話し合いの中で、どんどん手を挙げて発表されているみなさんの姿がすごいなと思い、見させていただきました。色々なアイデアが出ているのを頼もしく思いました。私達も負けないように頑張っていかなければいけないと感じました。今後もよろしくお願いします。

### 【倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課長 林原様】

お疲れさまでした。今日は社会福祉協議会にお越しいただきありがとうございます。初めて来られた方もいると思います。社会福祉協議会は地域の皆さんと一緒に、様々な活動を通して助け合いの仕組み作りをしています。皆さんも取り組んでいただいている赤い羽根の共同募金であるとか、本日はコミュニティセンターの館長も来られていますが、コミュニティセンター、ボランティアセンター等、地域でも色々な活動をされていますので、皆さんも地域に出かけていただきたいなと思います。

そこでは、おうちや学校では味わえないようなことや気づきもありますので、色々な体験をしてみてください。

私はいつも思いますが、人は人から元気をもらうものではないかと思います。今日の皆さんの取り組み、やってみたいという気持ちやスマイル、その元気を地域にちりばめていただいて倉吉のまちを元気にしてもらいたいなと思います。

### 【高橋教育委員】

色々なところを回らせていただいて、色々な意見を伺いました。とてもよい意見がたくさん出ていました。これをこれから実践していかないといけません。決めるだけではなく、これを広げていかなければいけません。例えば、ポスターやチラシを作っても、みんなにみてもらえるようなポスターやチラシを作らないといけません。倉吉に来た人にパッと見てもらえる、倉吉に住んでいる人にもパッと見てもらえるという工夫をしたポスターやチラシを作っていってもらえたらと思います。

話の中で、野菜を作って売ることができていましたが、難しいことです。しかし、この会議に農業大学の校長先生も来ておられます。わからないことを聞けばアドバイスしてくださるでしょうし、コミュニティセンターに行けば地域の方で野菜作りをされている方もおられますので、色々アドバイスしてくださると思います。地域の方の助けも借りて色々やってもらえたらと思います。

## 【田民教育長職務代理】

先ほど高橋教育委員からもお話がありましたが、野菜を作って売るとか緑の募金で集めたお金で花を売るなどは大人の考えからは出てこない内容だなと思って聞いておりました。

この会は教育長の話にもありましたが、2009年7月に28名の小中学生が集まってスタートした会です。当然小学生のみなさんは生まれていません。中学生も1歳か2歳位かなと思います。それがずっと脈々と続いています。みなさんは先輩からバトンを受け継ぎました。そのバトンをしっかりと自分のものにして、次の後輩に引き継いでもらえたらと思います。

ホームページをどうやって広めるか、回りながらふと考えました。倉吉市にお願いして、ふるさと納税サイトに小・中学生リーダー会議のホームページが立ち上がっていますよと掲載してもらえると、日本全国に飛び回っている倉吉市出身の方が納税を選ぶ前に見てもらえるのではないかと思います。

あいさつ運動、とても大事です。ぜひ自分の学校に留まらず、中学校区の他の学校に行って、あいさつ運動を広めてもらえたらと思います。とても勇気のいることだと思います。先生方の協力を得なければならぬかもしれませんが、他の学校でやってみるということもリーダーとして楽しいことではないかと思います。頑張っていきましょう。

## 【西田教育委員】

今日は1日お疲れさまでした。まず最初に伝統的建造物群保存地区の見学に文化財課の方からの話を聞きながら行かれたそうで、暑い中で大変だったと思いますが、話を聞くだけではなくて、実際の物を見ながら体験することはとても大事な事ではないかと思います。私の息子も2、3年前に中学校で体験したことを最近話をすることがあります。きっとずっと覚えているのではないかなと思い、皆さんが倉吉のよさをより一層知る機会になったらいいなと思いました。

皆さんが初対面の方もたくさんいらっしゃったと思いますが、伸び伸びと意見を言っている姿がすごいなと思いました。自由に出た発想が今後どんな形で実現していくのか楽しみです、実際に活動として参加することもとても大切なことだなと思いました。

ひとつこんなことも知れるんだと気づかされたことがありました。西中学校区の話し合いで中学校の生徒会がこんなことしていますというのを聞きました。中学校って自治をしている学校が多いと思いますが、そういうことを小学生の皆さんは知っているかなと思いました。中学生になったら、自分達で自分達の生活をよくしようという活動を、先生達とやっていけるんだよということを知る機会になったのではないかなと思いました。それも交流のよさではないかなと思いました。

## 6 児童生徒の感想

### (1) 他校の発表を聞いたり話し合ったりした中で、参考になったこと

- 小学生の意見がたくさん出てきてすごかった。
- 小学生の発想が活発で小学生の姿が参考になった。
- 成徳小学校の取り組みで、朝、教室を出て他学級等であいさつをしているところが参考になりました。
- 考えながら意見をいっぱい出すことがとても参考になりました。
- いろんな学校がいろんな地域でプロジェクトを立てているので、私もそんな取り組みがしたいと思った。
- 他の学校も菜の花プロジェクトを続けたいと思っているということや、ホームページを広める方法など色々なことがわかった。
- 中学生の話し合いの進め方だったり、他の学校がどんな取り組みをしたいと思っているのか、考えていることはどんなことだろうと気になったりしていたので、とても参考になった。
- 他校の取り組みが知れたり、各中学校区の悩みや考え方がそれぞれだったりしたから、色々な考え方を知れてよかった。

- 売買で活性化を行うやり方もあるんだということを学びました。様々な視点を持つようにしたいです。
- 自分達が作った野菜を売ること。SDGsでできることをする。
- 北谷小学校の意見で、清掃活動がいいと言っていたので、最近やってないからいいなと思ったし、思ったことをすぐに発表していたので、参考になりました。
- 久米中校区でごみを減らすには、どのような取り組みができるのかわかった。
- 自分たちが考えていなかった、高齢者に花のプレゼントをするなど取り組みがあり、参考になった。
- 北谷小学校のポスターでPRすることがいいなと思いました。
- 自分の意見をしっかり言って、その意見をまとめること。
- 他の学校が柿の木を育てていると聞いたから、私達の学校も育ててみたいと思った。
- 上小鴨小学校のイベントの提案に驚かされました。自分たちで1から新しいものを作ろうとするのではなく、その地区にある自然を十二分に活かしたイベントをしていて、その地区でしかできないからとてもよいと思いました。
- 他校が緑の募金を使って地域のために役立てるということ。
- 久米中学校の「緑の募金で集まったお金で高齢者に花をプレゼントする」という取り組みを鴨川中学校でもしたいです。
- 久米中学校の野菜をつくって、地域の活性化につながるという発表がすごいと思った。

## (2) 倉吉の誇れることはどんなことか

- 町並みがきれいなこと。(空気がきれい)
- 環境がよい。
- 地域の人との接点が多い。
- きれいな空気や自然が豊かなところ。
- 昔の建物がたくさんあること。
- 歴史のある観光場所があること。白壁土蔵群。
- 昔の建物が今でも大切に保存されている。
- 昔ながらの景観が守り続けられているところ。
- 会議に参加する人がみんなしっかり意見が言えること。
- 小中学生が協力して話し合いができること。
- 困ったときは色々話してみんなで助け合うところ。
- 地域の方がいるところ。
- 市全体が活性化に向けての活動を積極的に取り組もうとする姿勢。
- 各学校の倉吉をよくしようとがんばれる人たちの思い。
- 倉吉はあたたかい人たちと昔ながらの町並みがあるし、色々な取り組みをするときにたくさんの人たちが協力してくれる「あたたかい町」だと思いました。
- リーダー会議で小中学生が話し合い、小中学生が地域をよりよくするために考えたことを実行していることだと思いました。
- 歴史ある建物を次の世代に繋げる心や建造物を形そのまま残す技術。
- 小中学生と地域のお年寄りの関わりがある。ポイ捨てが少ない。
- みんなが情熱に溢れていて、歴史のある街だということ。
- 「豊かな自然」と「歴史的な建造物が今も残されている」ところだと思います。江戸時代のころの建物が残されていることにとってもビックリしました。見学を通して、それぞれの時代の建築の仕方が間近で見れて楽しかったです。

### (3) 倉吉の町づくりのために自分たちで取り組んでいきたいこと

- あいさつに特に力を入れていきたい。
- 清掃活動。
- 倉吉をもっと豊かで安全な町にしていきたい。
- 公共施設をきれいにして、誰もが使えるようにしたいと思いました。
- 野菜を作って売ることがあり、売るのではなく自分たちで食べるということをしたい。
- 元気にあいさつをしたり、菜の花などを植えたりして倉吉を明るいまちにして、地域の掃除できれいなまちにすることに取り組んでいきたいと思いました。
- 自分たちがここ「倉吉」を引っ張っていくという気持ちで地域の人たちとの交流やあいさつなどで倉吉を盛り上げていこうと思う。
- 明るいあいさつで、倉吉の明るさをとりもどすこと。
- 今回話し合った、清掃活動や花を渡すということを中心に頑張ろうと思います。
- 地域の人々の活動、ボランティアや各地区での清掃活動。
- 菜の花プレゼントで高齢者の方に種をあげる。
- 久米中学校区で話し合って決まったこと（清掃活動、花のプレゼント）を6年生と協力して校内で行ってきたい。
- ポイ捨てをなくすようなポスターを作る。
- 小中学校の合同の行事をしてみたい。
- 町並みをきれいに保ちたい。
- 西中学校区では、植えた菜の花から取れた種を地域の方に配るという活動を行うことに決めました。  
この種を植えてもらえば、倉吉の色んなところに菜の花が咲くようになると思います。
- まずは地域を盛り上げるために住民の方々とのふれあいを増やす。
- 地域のことをもっと知ることはもちろん、新しい取り組みも進めていきたいです。
- 活動を新聞に載せ、多くの人に知ってもらう。

### (4) 「倉吉市小・中学生リーダー会議」に参加した感想（自由記述）

- 有意義だった。
- 1時間、歴史群を歩いてみて、歴史的建造物がよくわかったけど、さすがに1時間はきついです。
- 自分の思ったことを話せたからよかった。
- 自分の意見をたくさん言えたからよかった。
- これから中学生になるので、みんなの意見をまとめていきたいです。
- 意見をはっきり言うことができたのでよかったです。
- 他の校区の人たちが自分たちで考えてきたことをしっかり発表をされていてすごいと思った。たくさん話し合いで色々なアイデアが出るので、話し合うことはいいことだと思った。
- 周りは6年生、中学生ばかりだったけど、話し合いに参加できていい体験になった。
- 思ったより、いっぱいリーダーが来ていたので、びっくりしました。やることを最後までやり遂げたのでよかったです。
- しっかり意見が言えた。中学生が会議をしっかり進めていたから自分もそうなっていきたいと思った。
- 僕が小学生の頃はこういった会議に参加したことがなかったので、このような場で積極的に発表できる小学生はすごいなと思いました。
- こういう場で進行をする、発表することがどれほど大変かということを身を持って感じました。この経験を生徒会で活かそうと思います。
- 他の学校の人と一緒に歴史を学んだり、会議で発言したりして他校の人たちと交流できてよかったし、楽しかったです。

- 今日、この場をつくっていただき、ありがとうございました。これからもっと倉吉を盛り上げていくので楽しみにしててください！！
- みんなが倉吉の課題を考えた意見を発表していて、すごいなと思いました。各校区がどのようなことに取り組むのか知ることができてよかったです。
- いろんな学校の人たちがいろんな取り組みをしていいなと思いました。
- 他の学校がたくさん意見を言っていたところがすごいと思いました。たくさん意見を言うために頑張りたいと思います。
- たくさん交流できたので楽しかった。
- 各地域の内容を知って、自分たちの地域ですることの参考になった。
- 各学校で色々な意見が出てきて、色々な視点での考え方が分かりました。倉吉を躍進させるために、今日決めた取り組みを頑張っていきたい。
- 地域を回ってから話し合いに参加することで、倉吉のよさを残したいと強く思った。
- いろいろな中学校区の取り組みを知れてよかったです。少しでも地域に貢献ができるように頑張っていきたいです。
- 色々な意見が出ていて、倉吉の未来を作る仲間がいることを再確認できた。
- 倉吉の建造物を見学することができて、とても楽しかったです。スローガンもよい感じにまとまって良かったです。

## 7 まとめ

15回目となる倉吉市小・中学生リーダー会議を、地域学校委員会の代表の方にも参加いただき開催できたことをとても嬉しく思います。全体会の前には、倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区を倉吉市教育委員会事務局文化財課職員の説明のもと、実際の建物や道具等を目にしながら歩きました。とても暑い中ではありましたが、実際の物に触れ、倉吉市の素晴らしさを実感する貴重な体験となりました。

全体会では、このリーダー会議が始まった経緯や目的を再度確認しました。各中学校区の話し合いでは、中学生の進行のもと、倉吉のために自分たちができることを真剣に協議しました。他の学校が取り組んでいる活動を知り、自分達の校区や学校でどんな活動ができるのか、考えを深めることができました。中学生のリーダーが小学生の意見を引き出したり、意見をまとめたりする姿はこれからの倉吉の町づくりを担っていく若者としての頼もしさを感じさせるものでした。

中学校の代表が、各中学校区で話し合った活動内容やリーダー会議ホームページの周知の方法等を全体場で発表し、各中学校区の活動について全員で共有しました。

スローガンは、今年度の活動内容を踏まえ中学生のリーダーが検討し、決定しました。全体場で宣言し、皆の意識を高めました。

今後、各中学校区や各学校での取り組みを進めていき、自分達の力で倉吉をよくしたり、たくさんの人にPRしたりすることで、倉吉に誇りと愛着をもち、倉吉のさらなる発展を担う人材が育っていくことを期待します。